

報道関係者各位(参考情報)

2023年10月12日

PGAシニアツアー「ファンケル クラシック」 2,558,218 円を 2 団体に寄付

株式会社ファンケルは、2023年8月18日(金)～20日(日)に開催したPGAシニアツアー「ファンケル クラシック」(公益社団法人 日本プロゴルフ協会*主管競技)にて行ったギャラリーによる「チャリティ募金」、チャリティグッズ販売をはじめとする「チャリティイベント」、当社従業員による「もっと何かできるはず基金」からの寄付を合わせた総額 2,558,218 円を、『ファンケル クラシック基金』を通じて「静岡県裾野市」と「国連WFP協会」の2団体に寄付いたしました。

※ 公益社団法人 日本プロゴルフ協会(=PGA、所在地:東京都港区、会長:吉村金八)

当社は、同大会を社会貢献活動の一つと位置付けており、ギャラリーの皆さまからの募金の受け付けや会場内でチャリティパターゴルフを実施するなど、積極的なチャリティ活動を実施しております。今年も皆さまから多額の募金が集まりました。ご協力いただいた皆さまには、心から御礼を申し上げます。

◆『ファンケル クラシック基金』とは

PGAシニアツアー「ファンケル クラシック」は、「シニアの元気が日本の元気!!」をスローガンに、静岡県裾野市の裾野カンツリー倶楽部で、2001年から開催しています。

同大会では、第1回大会より収益金の一部を大会開催地である裾野市などへ寄付してまいりました。2007年には社会・地域の皆さまへの貢献活動をさらに充実させるために『ファンケル クラシック基金』を設立し、積極的なチャリティ活動を展開しております。

同基金は、当社のサステナビリティに向けての重点取り組みテーマである「健やかな暮らし」「地域社会と従業員」および「環境」に基づき、運営委員会が寄付先を選定しており、今回は大会開催に先立ち行われた同委員会の協議で2団体への寄付が決まりました。

当社は、今後も『ファンケル クラシック基金』のほか、さまざまな形で社会貢献活動を続けてまいります。

【『ファンケル クラシック基金』運営委員】

高橋勝成氏(プロゴルファー)

二宮清純氏(評論家・スポーツジャーナリスト)

池森賢二(株式会社ファンケル 名誉相談役 ファウンダー)



ファンケル クラシック会場での募金活動の様子

【2023 年度寄付先】

寄付先	
静岡県裾野市	「ファンケル クラシック」の会場である裾野カンツリー倶楽部は、静岡県裾野市にあります。大会会場の地元で有形無形のご支援をいただいている自治体です。
国連WFP協会	飢餓と貧困の撲滅を使命に活動する国連の食糧支援機関です。自然災害や紛争の被災者、妊婦や授乳中の母親、栄養失調の子ども、遺児、病人、老人など最も貧しい暮らしを余儀なくされている人を対象に食糧支援を行っています。

【「第 22 回ファンケル クラシック」寄付結果報告】

チャリティ活動の内訳	収入額(円)	寄付先の内訳	寄付金額(円)
チャリティ募金	281,923	静岡県裾野市	1,279,109
チャリティイベント (会場内チャリティ企画・グッズ売上金 ・製品販売売上金の一部)	2,126,295	国連WFP協会	1,279,109
もっと何かできるはず基金	150,000		
合計	2,558,218	合計	2,558,218

本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先

株式会社ファンケル 社長室 広報部

TEL:045-226-1230 FAX:045-226-1202 / <https://www.fancl.jp/>